

# 第4次国有林野施業実施計画書

(神奈川森林計画区)

自 平成25年4月1日  
計画期間  
至 平成30年3月31日

関東森林管理局



## 目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2	施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所 ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	1
(1)	伐採造林計画簿	1
(2)	水源涵養 <sup>かんよう</sup> タイプにおける施業群別面積等	1
(3)	水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	2
(4)	伐採総量	3
(5)	更新総量	5
(6)	保育総量	5
3	林道等の整備に関する事項	6
4	治山に関する事項	7
5	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	8
(1)	保護林の名称及び区域	8
(2)	緑の回廊の名称及び区域	9
6	レクリエーションの森の名称及び区域	10
7	公益的機能維持増進協定の名称及び区域	15
8	その他必要な事項	15
(1)	施業指標林、試験地等	15
(2)	フィールドの提供	16
(3)	森林共同施業団地	16
(4)	その他	17



## 1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域

国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域については、別添国有林野施業実施計画図による。

## 2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

### (1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、別添伐採造林計画簿に示すとおりである。

### (2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位：面積ha、伐期齢 年)

施 業 群	面 積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年
スギ長伐期	45.98	伐採面積の縮小、モザイク的配置	90
スギ分散伐区	63.46	〃	45
ヒノキ長伐期	329.20	〃	100
ヒノキ分散伐区	334.12	伐採面積の縮小、モザイク的配置、照度の確保	60
アカマツ長伐期	—	伐採面積の縮小、モザイク的配置	80
スギ複層林	164.31	—	45～90
ヒノキ複層林	757.11	—	60～120
択伐	1,198.35	(注) 1による	回帰年は定めない
その他	370.44	(注) 2による	定めない
合 計	3,262.97		

(注) 1 択伐施業群の伐採は森林の管理経営の指針で定める伐期齢以上とし、水源涵養機能の発揮に配慮しつつ隣接林分の主伐、間伐時に併せるなど適時に行うものとする。

2 保護樹帯の伐採は、保護樹帯設定基準によるものとする。

3 面積は林地面積を計上している。

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：ha)

施業群	上限伐採面積	摘 要
スギ長伐期	3	
スギ分散伐区	7	
ヒノキ長伐期	16	
ヒノキ分散伐区	28	
スギ複層林	18	
ヒノキ複層林	63	
択伐	100	
その他	31	
合計	266	

(注) 契約に基づいて主伐を実施する分収林については、水源涵養機能の発揮に支障がない限り、上限伐採面積に含めないことができるものとする。

## (4) 伐採総量

(単位：材積<sup>㎡</sup>)

区 分	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	—	4,340	4,340				
自然維持タイプ	—	—	—				
森林空間利用タイプ	451	20,605	21,056				
水 源 涵 養 タ イ プ	スギ長伐期	—	929	929			
	スギ分散伐区	1,160	246	1,406			
	ヒノキ長伐期	—	10,364	10,364			
	ヒノキ分散伐区	4,455	8,036	12,491			
	カラマツ長伐期	—	—	—			
	スギ複層林	—	5,930	5,930			
	ヒノキ複層林	—	11,676	11,676			
	択 伐	1,521	19,001	20,252			
	そ の 他	—	1,579	1,579			
	小 計	7,136	57,761 (721.67)	64,897			
合 計	7,587	82,706 (960.21)	90,293	4,900	95,193	—	95,193
年 平 均	1,517	16,541 (192.04)	18,059	980	19,039	—	19,039

(注) ( ) は、間伐面積 (ha) である。

(再掲) 市町村別内訳

(単位：材積 $m^3$ )

市町村名	林			地		林地 以外	合計
	主伐	間伐	小計	臨時伐採量	計		
相模原市	2,160	20,553	22,713				
秦野市	—	5,315	5,315				
山北町	4,976	40,300	45,276				
箱根町	451	13,461	13,912				
湯河原町	—	3,077	3,077				
合計	7,587	82,706	90,293				

(注) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

## (5) 更新総量

(単位：ha)

区 分		山地災害防 止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間利 用タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工 造林	単層林造成	—	—	—	20.81	20.81
	複層林造成	—	—	3.63	—	3.63
	計	—	—	3.63	20.81	24.44
天然 更新	天然下種第1類	—	—	—	—	—
	天然下種第2類	—	—	—	10.22	10.22
	ぼう芽	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	10.22	10.22
合 計		—	—	3.63	31.03	34.66

## (6) 保育総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下刈	—	—	—	87	87
	つる切	—	—	0	12	12
	除伐	—	—	0	34	34
	枝打	—	—	—	—	—

### 3 林道の整備に関する事項

基幹 その他別	開設 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考
基幹	改良	水の木(水の木)	124ほか	720	擁壁工ほか
		大又沢(水の木)	115ほか	30	〃
		大又沢(大又沢)	128ほか	200	〃
		大又沢(富士見)	140ほか	100	〃
		大又沢(菰釣山)	119ほか	30	〃
	小計	5路線		1,080	
その他	改良	水の木	119ほか	30	擁壁工ほか
		地蔵沢	140ほか	30	〃
		樅の木	117ほか	100	〃
		菰釣山	119ほか	100	〃
		大棚沢	114ほか	300	〃
		富士見峠	127ほか	50	〃
		白石沢	136ほか	100	〃
		バラジマ	113ほか	100	〃
		忍橋	132ほか	50	〃
		三国	103ほか	40	〃
		法行沢	128ほか	200	〃
		水の木支線	103ほか	100	舗装工ほか
		大棚沢支線	110ほか	50	擁壁工ほか
		小倉山支線	288ほか	100	〃
		小倉山	284ほか	100	〃
		谷山	258ほか	400	〃
		仙洞寺山	270ほか	300	〃
		仙洞寺山支線	270ほか	60	〃
		志田山	284ほか	30	〃
		茨菰山	264ほか	300	〃
		芦ノ湖西岸(湖尻)	99ほか	40	〃
	芦ノ湖西岸(白浜)	89ほか	30	〃	
小計	22路線		2,610		
合計	改良	27路線		3,690	

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できるものとする。

#### 4 治山に関する事項

位 置 (林 班)	区 分	工 種	計 画 量
153、154	保安林の整備	土壌保全対策工	137 ha
74、75、102～105、108、110～114、117 119、120、122～125、127～129、132、 133、136、137、139～141、258、260、 263、264、266、268、280、282		本数調整伐	193 ha
102～104、107、128、144、145、148	保 全 施 設	溪 間 工	8 箇所
94、102、103、107、144、148、157、158		山 腹 工	12 箇所
合 計	保安林の整備		330 ha
	保 全 施 設		20 箇所

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できるものとする。

## 5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

### (1) 保護林の名称及び区域

当計画区は、下記のとおり保護林を設定し、貴重な森林生態系や動植物の保護、遺伝資源の保存等を図っていくこととする。

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	特徴等
森林生物遺伝資源保存林	丹沢山地	既設	880.85	143 い 144 い～ロ 145 い～イ 146 い 147 い～イ 148 い～イ 150 い、に、 ハ <sub>1</sub> 、ハ <sub>2</sub> 151 い、ろ 152 い～イ	ブナ、ウラジロガシを中心とした極めて多様性の高い植物相が形成され、貴重種をはじめ地域的にも希少な植物を多く含む
森林生物遺伝資源保存林 計			880.85		
植物群落保護林	ヒメシャラ	既設	122.15	76 い <sub>1</sub> ～い <sub>6</sub>	箱根地方が分布の東限とされているヒメシャラが群生
	ハコネコメツツジ	既設	27.88	77 に 79 ろ	分布域が富士火山帯及び秩父地方等に限られた貴重なハコネコメツツジが群生
	西丹沢モミ	既設	50.31	111 は <sub>1</sub> ～は <sub>4</sub> 、 に <sub>9</sub>	東海道沿線の希少なモミ天然林の保護
	西丹沢ブナ	既設	225.10	131 い 132 ほ、へ 133 ほ、へ	東海道沿線の希少なブナ天然林の保護
植物群落保護林 計			425.44		
合計			1306.29		

(注) 面積欄は、設定区域の全体面積を計上しているが、実際の保護林の面積は、保護林から除外すべき区域（貸付地等）を除外した面積である。

(2) 緑の回廊の名称及び区域

緑の回廊は、より広範で効果的な森林生態系の保護・保全に努めるため、野生動植物の移動経路を確保し、生息・生育地の拡大と相互交流を促すことが適当と認められる国有林野を選定することとして、下記のとおり設定する。

名 称	既 設 ・ 新 設	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
丹沢緑の回廊	既設	37	3000.66	102 い <sub>1</sub> 、い <sub>3</sub> ～い <sub>7</sub> 、 ろ <sub>1</sub> ～に <sub>1</sub> 、 ほ～ち、ぬ、 わ～た <sub>1</sub> 、れ～つ <sub>1</sub> 、 イ 103 は <sub>1</sub> ～は <sub>3</sub> 、に <sub>1</sub> ～ ほ <sub>1</sub> 、ほ <sub>3</sub> ～わ、 よ、れ、イ、ハ～ ホ 104 い <sub>1</sub> ～ロ 105 い <sub>1</sub> ～ろ、に～よ、 れ <sub>1</sub> ～ね、ら～お 110 全 111 い <sub>1</sub> ～ろ、に <sub>1</sub> ～ に <sub>8</sub> 、 112 い～ね 113 全 116 全 117 い <sub>1</sub> ～く、ま 118 い <sub>1</sub> ～り <sub>4</sub> 、ぬ～れ 119 ろ <sub>3</sub> 、ろ <sub>4</sub> 、に～る 120 い <sub>2</sub> 、ろ <sub>1</sub> ～に <sub>2</sub> 、 わ <sub>1</sub> 121 全 133 ろ～に、る 134 い、ろ 135 い、ろ 136 ほ～る 137 ち、ぬ 138 全 139 ぬ～か 149 全 150 ろ、は、ほ～イ 153～156 全 160～164 全	丹沢山地森林生物遺 伝資源保存林から山 梨県境沿いに設定し ており、西丹沢モ ミ、西丹沢ブナ植物 群落保護林を結ぶと ともに、静岡県小山 町まで延伸してい る。 本緑の回廊は、国 有林野のみならず、 関係県、市、町と連 携し、神奈川県有 林、横浜市有林及び 静岡県の小山町有林 を含む、一体的な回 廊である。

(注) 面積欄は、設定区域の全体面積を計上しているが、実際の緑の回廊の面積は、緑の回廊から除外すべき区域（貸付地等）を除外した面積である。

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考						
自然休養林	丹 沢	既 設	風 景 ゾ ー ン 722.22	149 は <sub>1</sub> ～は <sub>12</sub> 、に	首都圏近郊に位置し、標高に比して高山的であり、丹沢連峰からは太平洋、関東平野、南アルプス、富士山等の雄大な眺望をもつ地域である。 また、ハイキングコースも整備され、散策や保健休養の場として適している。	育成複層林へ導くための施業（以下、育成複層林施業という。）	整備されている代表的な施設は以下のとおり  実施主体：国 ・ 歩道  実施主体：神奈川県 ・ 歩道 ・ 山小屋 ・ 公衆便所  実施主体：民間 ・ 山小屋	国が実施する施設整備の計画なし							
				150 へ <sub>1</sub> ～へ <sub>6</sub>						154 ろ～ほ	155 い、は	156 い、ろ、に、ほ、へ	157 は	158 い、は	164 ぬ
				149 い、ろ <sub>1</sub> 、ろ <sub>2</sub>						150 ろ、は、ほ	153 い、ろ <sub>1</sub> 、ろ <sub>2</sub>	154 い	155 ろ、に	156 は、と～り	157 い、ろ、に
				146 イ、149 イ、150 イ、ロ		林地以外									
				152 ロ、154 イ、ロ											
				157 イ、162 ロ、164 イ											
			風致探勝 ゾ ー ン 555.87	159 い、は、に、へ、ち、り、か、た、れ、ね～ら、う		育成複層林施業									

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然休養林	丹 沢			160 い、は、ほ、と、ち、 わ、そ、な <sub>1</sub> 、な <sub>2</sub>		育成複層林施業			
				161 い～は、ほ、と、り、 ぬ、か～そ、ね、ら、 む					
				162 は～ち、る～つ、う 164 は～ち、か					
				159 ろ、ほ、と、ぬ～わ、 よ、そ、つ、む 160 ろ、に、へ、り～る、 か～れ、つ、ね 161 に、へ、ち、る、わ <sub>1</sub> 、 わ <sub>2</sub> 、な 162 い、ろ、り、ぬ、な、 ら、む 163 い 164 い、ろ、る、わ		天然生林施業			
				159 イ、162 イ		林地以外			
自然休養林計			1,278.09						

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然観察教育林	箱根	既設	65.14	74 ろ～に、へ～ぬ 75 ろ～と ----- 74 い、ほ <sub>1</sub> 、ほ <sub>2</sub> 、る 75 い、ち	箱根大涌谷に隣接し、比較的傾斜が緩く、天然林内を中心に歩道が整備されており、自然観察に適している。	育成複層林施業 ----- 天然生林施業	整備されている代表的な施設は以下のとおり  実施主体：国 ・歩道  実施主体：神奈川県 ・歩道  実施主体：箱根町 ・駐車場 ・歩道  実施主体：民間 ・ロープウェイ	国が実施する施設整備計画なし	
	自然観察教育林		65.14						

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
風景林	芦ノ湖	既設	434.47	78 い <sub>1</sub> ～い <sub>5</sub> 、に <sub>1</sub> ～に <sub>3</sub> 、 79 ほ 89 い <sub>1</sub> ～い <sub>3</sub> 、ろ <sub>1</sub> 、ろ <sub>2</sub> 、 に～り 90 い～に、へ、ち <sub>1</sub> 、ち <sub>2</sub> 、 り、ぬ 91 い～へ 92 い、ろ、に～へ、 ち～ぬ 93 ち <sub>1</sub> ～ち <sub>3</sub> 、り 94 い <sub>1</sub> 、は、ほ～ぬ、る <sub>1</sub> 、 か～そ 95 い、ほ～り 96 い、は <sub>1</sub> ～は <sub>6</sub> 、に 97 い <sub>1</sub> ～ろ、ほ～と 98 い、は、ほ、と～か、 た 99 い、は、と～り、る、 か～れ	箱根を訪れた人は必ず目にする芦ノ湖西岸及び駒ヶ岳山麓等に位置し、特に、芦ノ湖西岸の森林は芦ノ湖と一体になった優れた景観を呈している。	育成複層林施業	整備されている代表的な施設は以下のとおり  実施主体：国 ・歩道  実施主体：神奈川県 ・歩道  実施主体：民間 ・園地 ・避難通路 ・ロープウェイ、 ・レストハウス	国が実施する施設整備の計画なし	
				天然生林施業					
				78 ろ、は、ほ 79 へ～ち、り <sub>1</sub> ～り <sub>3</sub> 89 は 90 ほ、と 92 は、と <sub>1</sub> 、と <sub>2</sub> 94 い <sub>2</sub> 、に、る <sub>2</sub> 、わ 95 は、に 96 ほ 97 は、に、ち					

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
風				98 ろ、に、へ、よ <sub>1</sub> ～よ <sub>3</sub> 99 ろ、に～へ、ぬ、わ		天然生林施業			
				79 イ～ニ、ト～ヌ 99 イ		林地以外			
景 林	津久井 城山	既設	23.09	274 ろ	津久井湖右岸に位置し、津久井城址や津久井湖と高齢級の天然林及び160年を超えるヒノキの展示林が一体となった景観を呈している。	育成単層林施業	実施主体：神奈川県 ・歩道	国が実施する施設整備の計画はない	
				274 い 275 い、ろ		天然生林施業			
風景林計			457.56						
合計			1,800.79						

## 7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

該当なし

## 8 その他必要な事項

(1) 施業指標林・試験地等

種類	名称	設定年月	面積 (ha)	位置 (林小班)	備考
施業指標林	大径有用広葉樹 天然林施業	H2.4	4.12	140 ね	天然林施業の確立
施業指標林計			4.12		
試験地	二の沢ヒノキ収穫 試験地	S38	1.54	104 ろ	収穫試験地
試験地計			1.54		
展示林	仙洞寺山江川ヒノキ	H6.3	0.18	267 ろ	江川太郎左衛門 の植栽による ヒノキ人工林
	城山江川ヒノキ	H6.3	1.16	274 ろ	江川太郎左衛門 の植栽による ヒノキ人工林
展示林計			1.34		
精英樹保護林	スギ平塚6号	S40.12	0.14	97 い <sub>2</sub>	
	スギ平塚102号	S41.1	0.34	108 ぬ	
	スギ平塚103号	S41.1			
	ヒノキ平塚1号	S33.12	0.12	129 ぬ	
	ヒノキ平塚3号	S34.12	0.10	140 つ	
	ヒノキ平塚4号	S34.12	0.11	129 わ	
	ヒノキ平塚5号	S37.12	0.33	127 る	
精英樹保護林計			1.14		
森林施業 モデル林	森林と人との共生林	H13	7.07	90 と	
森林施業モデル林計			7.07		
合計			15.21		

(2) フィールドの提供

位置 (林小班)	設定の目的	備 考
75へ <sub>1</sub> 89と、ち、り 90ぬ 93り 97い <sub>1</sub> 内	ふれあいの森 (「箱根KIKORI」の森)	設 定：平成18年3月 実施主体：NPO 法人 地球緑化センター 面 積：7.30ha
270い <sub>1</sub> ～り	ふれあいの森 (フォレスト21 さがみの森)	設 定：平成16年3月 実施主体：(社) 国土緑化推進機構 NPO 法人 森づくり フォーラム 面 積：19.28ha

(3) 森林共同施業団地

該当なし

(4) その他

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプの施業方法

位 置 (林 小 班)	面 積 (ha)	施 業 方 法
58 い～ほ、ち 66 い、は、に 67 ろ、に 68 ろ～に、へ 69 い～へ 70 い、に、ほ 71 い～は <sub>2</sub> 、へ 72 ろ～に 73 ろ～る 80 ほ <sub>1</sub> 、ほ <sub>2</sub>	134.64	育成複層林施業
58 へ、と 66 ろ <sub>1</sub> ～ろ <sub>4</sub> 67 い、は、ほ 68 い、ほ 70 ろ、は 71 に、ほ、と 72 い、ほ 73 い、わ、か、よ	123.66	天然生林施業
58 イ、ロ 270イ	4.54	林 地 以 外
計	262.84	

(注) (1)、(2)の箇所を除く。